

各団体の在宅医療・介護連携の推進に向けた取組の状況等について

1 平成 29 年度第 3 回在宅医療推進協議会における議論について

在宅医療推進協議会の平成 30 年度以降の進め方として、平成 29 年度第 3 回在宅医療推進協議会において、下記の内容を提案し、御了承いただいたところ。

今後、新しい岩手県保健医療計画（2018-2023）及びいわていきいきプラン 2020 に基づき、在宅医療の取組みを着実に進めていく必要がある。特に、医療・介護資源が少ない本県においては、多職種連携による在宅医療体制の構築が重要な観点であると考えていることから、下記のとおり進めることとしてはどうか。

- 各委員から在宅医療（・介護連携）に関する取組みの状況や課題等を報告してもらうこととし、各団体等の取組や、抱えている課題の共有、対応策の検討等を行うこととしてはどうか。
- なお、本会議は、当面年 2 回程度の開催を予定しているが、例年、年度末に会議が集中する傾向にあることから、平成 30 年度の開催に当たり、第 1 回は県の予算編成が始まる前の 7～9 月に開催し、予算要求の参考となるよう意見交換の場を設けたい。

2 意見交換について

上記を踏まえ、本協議会の開催に当たり、事前調査として、各団体の取組状況及び課題等について報告をお願いしていたところであり、各委員から報告をお願いし、意見交換を行いたい。

なお、本協議会等で出された意見等について、県に期待することなど、回答が必要な事項については、次回の在宅医療推進協議会等により報告をさせていただくこと。